

配属日の朝の風景。車に積みきれないくらいの荷物になることも。

# あじけん通信

2013 OCTOBER  
VOL.70

株式会社ティビィシー国際外語学院

企画・編集 澁谷 健司

10月に入り、「長く暑かった夏も終わり、秋の気配が・・・」と書きたいところですが、アジ研では、まだまだ暑い日が続いています。特に日中の暑さは厳しく、現在も28度、29度という夏日が続いています。教室ではエアコンをつけることもしばしば。その反面、朝夕の冷え込みは日を追って厳しくなっており、日本人でも体調を崩しかねません。そこで大切になってくるのが、「健康の自己管理能力」。毎朝の健康チェックや授業での会話練習を通して、①十分な睡眠時間②バランスの取れた食事③適度な運動の3点に気を配ってもらい、「自分の健康は自分で守る」という考えを啓発し、実習生の皆さんが、健康な身体で、円滑に技能実習に励めるようサポートしています。

## あじけんスコープ Vol.15 ～あじけん講師ファイル・特別編～

お世話になっています。私は寮施設管理の高見です。この仕事に就いて、丸1年になりました。当初は、「外国人ばかりの寮の管理など、自分には無理。出来ない」と思いました。ところが、1週間もすると、日本語を学んだ実習生が、日本語で話しかけてくる。これは、ついていくしかないと思いました。

私に出来ることは、日常生活に役立つ作業や、ゴミの分別を教えたり、施設内や庭の掃除、植木の手入れをすることなのですが、昔、山本五十六が言った「やって見せ、言って聞かせて、させてみて、褒めてやらねば、人は動かじ」という言葉を思い出して、私が手本となって、色々なことを見せてみると、みんな喜んで手伝ってくれます。もちろん褒めもします。

実習生の方々が、日本での実習期間中に、2人でも3人でも、「あじけんに、あんな親父がいたなー」と思い出してくれるよう、お・も・て・な・しの心で奮闘しています。



アジア研修センター管理人

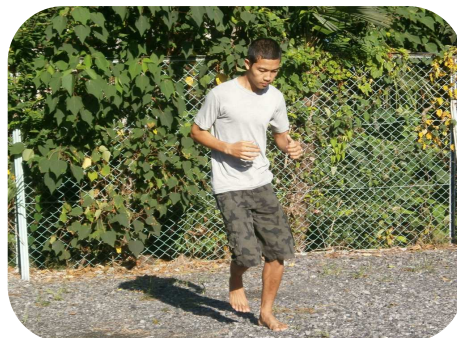
高見 徹了 (たかみ てつりょう) さん

## 今月の実習生

今月の実習生は、ワイルド！なインドネシア人実習生のディムさんです。ある朝、私が出勤すると、研修センターに隣接する駐車場でダッシュを繰り返す人影が。体力作りの為に、この駐車場でランニング・腕立て等のトレーニングをする実習生は珍しくないのですが、なんと彼は砂利敷きの駐車場を裸足でダッシュしているではありませんか！慌てて近づき「危ないよ！怪我するから靴はいて！」と声を掛けても、「だいじょうぶです」の一点張り。私がディムさんに「はだし」ということばを教えると、「はだし、げんきになります！」と笑顔。調子に乗って私も試してみましたが、一歩踏み出ただけで、ギブアップ！ディムさんは、本当にワイルドでした。



KETUT DIM SWIRTANAYA (ディム) さん



# あじけん流日本語授業

## ～危険用語の習得・その3～

今回の「あじけん流日本語授業」は、相手に危険を知らせると同時に、その場からの瞬時の移動を促す表現「どけ!」「どいて!」「そこ、じゃまだぞ!」等の習得のために行なっている活動をご紹介します。

この活動で使用するレアリア（実物教材）は、台車とダンボール。まずは数名の実習生に前に出てきてもらい、通路で雑談をしている場面を演じてもらいます。そこに、ダンボールを積んだ台車を押す日本人社員役の実習生が、「そこ、じゃま、じゃま、ちょっとどいてー!」「そこ、じゃまだぞー。どけー!」等と声を掛けながら通過します（STEP1）。台車押しが終わったら、次の人にバトンタッチ（STEP2）。この活動は、危険用語の単なる意味用法の理解のためでなく、「習得」のための活動なので、必ずクラスの全員が台車押しを行ないます。また、繰り返し行なうことも重要なので、100時間の日本語講習期間は、継続的に実施されています。時間があまりないときなどは、台車無しで行なうこともあります（STEP3）。

この活動は、実習生の皆さんが、実際に経験する可能性が高い表現を、より現実的な場面設定で練習出来るため、非常に実践的な活動となっています。また、体を動かしながら言葉を覚えるため、印象に残り易く、効果的な危険用語習得を可能にしてくれる活動と言えます。

### STEP1

じゃま、じゃま、  
どいて!、どいて!



あーっ  
すみません

### STEP2

つぎは、ハウさん、  
おねがいします。



### STEP3

どけ!どけ!どけ!



※当校ホームページ <http://www.ajiken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます